

# 勝山市子育て世代へ給付金

## 子ども1人につき6万円

勝山市は十三日、新型コロナウイルス対策として四億七千万円の二〇二〇年度

一般会計補正予算を専決処分すると発表した。市の緊急対策補正予算が成立次第、専決処分する予定で準備を進めている。

子育て世代への経済的影響を緩和するため「かつやまつ子元気応援臨時給付金」として一億五千万円を計上。中学生以下の子ども一人につき六万円を保護者に支給する。遅くとも五月の連休明けの支給を目指す。

収入が激減した世帯に三十万円を支給する国の生活支援臨時給付金には三億一千万円、感染拡大防止のためのマスクや消毒液、防護服など備蓄品の購入に一千円を計上した。マスクは、不織布製と布製合わせて七万枚を予定し、うち布製については六千六百枚をはたや記念館ゆめおれ勝山と市内公民館の職員、市内縫製工場で作製する。

今後、さらなる支援策も検討している。

(島中大介)

### 施設利用者向け

高齢者らは感染リスクを心配し、デイサービスなどで施設を利用しにくくなっている。「家庭で介護できるだろうか」「出掛けさせ

染拡大を受け、県は十三日、高齢者施設と障害者施設、児童福祉施設の利用者・家族を対象にした電話相談「新型コロナウイルス感

染症ホットライン」を開設した。二十四日までの毎日、午前八時三十分～午後五時十五分に相談に応じる。「大丈夫か」など、家族らの悩みに応じていくとい

う。

県の各担当課職員が応対する。電話番号は〇776(20)0712。

(尾嶋隆宏)

する。

一般会計補正予算を専決処分すると発表した。市の緊急対策補正予算が成立次第、専決処分する予定で準備を進めている。

子育て世代への経済的影響を緩和するため「かつやまつ子元気応援臨時給付金」として一億五千万円を計上。中学生以下の子ども一人につき六万円を保護者に支給する。遅くとも五月の連休明けの支給を目指す。

収入が激減した世帯に三十万円を支給する国の生活支援臨時給付金には三億一千万円、感染拡大防止のためのマスクや消毒液、防護服など備蓄品の購入に一千円を計上した。マスクは、不織布製と布製合わせて七万枚を予定し、うち布製については六千六百枚をはたや記念館ゆめおれ勝山と市内公民館の職員、市内縫製工場で作製する。

今後、さらなる支援策も検討している。

(島中大介)

### 県ホットライン

心配し、デイサービスなどで施設を利用しにくくなっている。「家庭で介護できるだろうか」「出掛けさせ

染拡大を受け、県は十三日、高齢者施設と障害者施設、児童福祉施設の利用者・家族を対象にした電話相談「新型コロナウイルス感

染症ホットライン」を開設した。二十四日までの毎日、午前八時三十分～午後五時十五分に相談に応じる。「大丈夫か」など、家族らの悩みに応じていくとい

う。

県の各担当課職員が応対する。電話番号は〇776(20)0712。

(尾嶋隆宏)

する。